



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

あまがさき だっせん
尼崎ＪＲ脱線事故から11年となるのを前に、事故現場近くの畑にはダイコンの白い花で描かれた「生」と「命」の文字が浮かび上がった
11月14日午後 兵庫県尼崎市（共同通信社ヘリから）



尼崎ＪＲ脱線現場近く

畑に「生」と「命」犠牲者を追悼

あまがさき だっせん
尼崎ＪＲ脱線事故から25日で11年となるのを前に、兵庫県尼崎市の事故現場近くの畑に、ダイコンの白い花で描いた「生」と「命」の文字が浮かび上がった。二つの文字はＪＲ福知山線の線路を挟み、約500メートル離れていて、いずれも車窓から見ることが出来る。
現場近くに住む農業松本三千男さん（80）が犠牲者への追悼の意を込め、2009年から約1900平方メートルの畑に「命」の花文字を描いている。昨年から、種を譲り受けた知人の団体職員萩本啓文さん（62）も、所有する畑に「生」の文字を作り始めた。2人は「亡くなられた方への供養になってくれたら」と願っている。

2016年4月15日 朝刊

①畑になぜ「生」「命」と描いたのでしょうか。

[

]

②「命」の花文字は、いつから描かれていますか。

[

]

③あなたが命の大切さをアピールする方法を考えましょう。

[

]

年 組 名前

（小学校高学年 道徳・総合、中学校・高校 道徳）